



平成 24 年 10 月 31 日

各 位

上場会社名 富士古河 E & C 株式会社
代表者 代表取締役社長 靱井 丈一郎
(コード番号 1775)
問合せ先責任者 取締役経営企画本部長 明石 亨
(TEL 044-548-4500)

平成 25 年 3 月期第 2 四半期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 24 年 9 月 28 日に公表しました平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 業績予想と実績値との差異 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,400	△160	△90	△100	△2.22
実績値 (B)	27,288	84	147	11	0.25
増減額 (B - A)	△111	244	237	111	—
増減率 (%)	△0.4	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	22,013	△781	△713	△473	△10.53

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,300	△300	△190	△120	△2.67
実績値 (B)	24,348	△93	4	△25	△0.56
増減額 (B - A)	48	206	194	94	—
増減率 (%)	0.2	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	19,433	△816	△748	△453	△10.08

(3) 差異の発生理由

第 2 四半期個別業績につきましては、売上高はほぼ予定通りとなりましたが、利益面は手持工事の採算が改善したことから、営業利益、経常利益並びに四半期純利益はそれぞれ前回発表値を上回る結果となりました。

第 2 四半期連結業績につきましては、個別業績の影響を受け、前回発表値を上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において期初の計画の範囲内で進捗しているため、従前の予想数値を据え置いておりますが、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表させていただきます。

以 上